

魅力づくり活動日記

「地域活性化起業人」 平山 寧^{やすし}さん

■問合せ ふるさと定住課 ☎72-6955

二地域居住の推進、ふるさとアプリと体験ツアー

令和6年8月から全国初の地域活性化起業人副業型として町長から「二地域居住アンバサダー」を拝命しました。本職は保険会社に勤務、平日東京、週末那須と二地域居住を実践しています。地域の関係人口創出のために移住の手前の二地域居住を推進することは那須町経済の活性化にも有効と考えています。

注力しているのは次の2つです。どちらも町の事業者、経営者の方々と膝詰めで対話し協力をお願いしながら企画・開発・運営をしています。



ふるさとアプリを町の各所でリアルに展開



①ふるさとアプリを事業者にメリットが出るように店舗別ポイントカード機能を実装して6月にリニューアルしました。官民連携して町を訪れる人々に、より那須を好きになってもらうために盛り上げていきたいと思っています。②「那須暮らしをリアルに体験できる二日間」と題してお試し移住ツアーを6月に実施しました。実際に暮らす、那須での起業を考える、そのきっかけになるように那須の自然の魅力や那須町の課題について移住者の体験談も交えて企画しました。今後も民間ならではの視点を入れて「那須を選んで移住する人」が増えるように活動していきます。

短歌

百六年の 命たまはる
風と水と 人のやさしき 那須町に嫁し
生い茂る 庭の雑草美しく
象使い 緑濃き命 逞しくなり
親子して 上手輪受け心は一つ

藤田 繁
田中 恵美子
田中 よ志江

俳句 (2025年9月号)

那須文芸

こうろぎのか細く鳴くや夜の庭
終戦忌八十四年生きて来た
投句して選者をおもう残暑かな
那須の空夕立晴れて息をのむ
秋暑し牧の木陰の塩嘗め場
大花火光と音の果ての闇
月見草鎌番屋の朽ち果てて
ゆるゆると流る水路や稲の花
釜の蓋開いて急かさる盆用意
釜の蓋開いて家路へ魂祭
盆踊り下駄音揃う石畳
水音も水面も変わり秋の川
観音像色なき風の中に立ち
健やかに歌ごえ広場秋の風
路地裏の昭和が匂ふ秋簾
呉服屋の屋号張りつけ秋簾
かなかなと独り身を責む夕まぐれ
巻きあげて秋のすだれとなりけり
訪ね先黒影うごく秋簾

中島 君江
丹野 セツ
中塚 憲二
榊原 英盛
松浦 秀文
鈴木 光典
鈴木 文代
小森 静江
渡辺 愛子
益子 美都里
五月女 加代子
須藤 さよ子
松本 和子
杉浦 公子
岡部 慶子
仲川 光風
三瓶 眞弘
平岡 丈子
津田 イツ子

那須文芸への出句について

出句は楷書でお願いします。判別できない場合は掲載になりませんのでご注意ください。
また、電話番号の記入をお願いします。

■締切り 9月19日(金)

■俳句の送付先

〒329-3222 那須町大字寺子丙3-166
田中 義郎 ☎72-5044

■短歌の送付先

〒329-3292 那須町大字寺子丙3-13
企画政策課広報聴係 ☎72-6935

表紙の話

夏フェスで親子の
思い出をつくろう!

今回は子育て支援センターで行われた夏フェスの様子を表紙に選びました。参加者は用意されたさまざまなブースで夏祭りを連想させる遊びを親子で楽しみました。